

航空自衛隊 F-15J イーグル

第306飛行隊 2018 小松基地航空祭 記念塗装機
“勧進帳”

JASDF F-15J EAGLE

306sq 2018 Air Show in Komatsu Special Marking
“KanJinCho”



Photo : NAKASHIMA



株式会社プラツ
〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎64-1
TEL.054-345-2047 FAX.054-345-2285
<http://www.platz-hobby.com/>
PLATZ Co., LTD.
84-1 NAGASAKI SHIMIZUKU SHIZUOKA
424-0065 JAPAN

その圧倒的なパフォーマンスで就役以来、世界最強の戦闘機としてその名を歴史に刻むのがF-15イーグルです。

F-15はアメリカ空軍のF-4ファントムに続く主力戦闘機として開発。飛行機同士による空中戦、ドッグファイトは過去のものとして考えられたF-4ファントムの開発思想に対して、ベトナム戦争を経て再び空戦能力を求めて開発されました。シンプルに空戦性能を追求した設計はP&WのF-100エンジン2基を、複合素材などを多用した軽量な機体に搭載。その推力重量比は1を切り、上昇、加速、そして旋回性能に優れた圧倒的なパフォーマンスを実現しているのです。初飛行は1972年、1974年には実戦配備を開始しました。

最強の制空戦闘機としてアメリカ空軍の主力戦闘機となったF-15は次期主力戦闘機、FXの選定に入っていた日本の航空自衛隊も注目。1977年にはF-4ファントムに続く次期主力戦闘機に内定したのです。航空自衛隊が導入を決定したF-15はアメリカ空軍のF-15Cをベースに独自装備を施し、F-15Jと呼ばれます。最初の2機はアメリカで生産され、ロールアウト。空路をフェリーされて日本に配備されました。その後、ノックダウン生産を経てライセンス生産へと切り替えられました。航空自衛隊仕様のF-15Jは戦術電子戦システム(TEWS)の技術提供がされなかったことから日本独自で開発。国産のJ/ALQ-8電子妨害装置、J/ARP-4レーダー警戒受信機とライセンス生産されたAN/ALE-45Jチャフ・フレアディスペンサーで構成されるJ/TEWSを採用。それに伴って垂直尾翼先端の形状に違いがみられるのが大きな相違点です。加えて、データリンクシステムにも自衛隊独自のシステムを装備しています。搭載兵装は固定武装としてM61A1・20mmバルカン砲1門を搭載するほか、ミサイル兵装にはサイドワインダー、スマートミサイルのほか国産の90式AAM-3、99式AAM-4などの空対空誘導弾の搭載が可能です。

1982年に第202飛行隊に配備が始まると、203、204、201、303、304、305、306飛行隊など、続々と配備が進められました。その中で石川県の小松基地をベースに活動するのが航空自衛隊第6航空団隸下の戦闘機部隊、第306飛行隊です。1981年6月にF-4EJファントムを擁して編成されました。1997年には装備機をF-15Jへと改変。その部隊マークはベースを置く小松基地がある石川県の県鳥「白山の犬飼」をモチーフにデザインされています。第306飛行隊は全国からえりすぐりのパイロットを集めて戦技研究を行なう戦技教育課程を有しているのも特徴。高い技量を持つパイロット達は日本海側の日本の空の守りに目を光らせています。

The F-15J is the JASDF's main fighter aircraft which was developed as the USAF's main fighter aircraft, demanded the higher air combat capability. The first flight was made in 1972, started the deployment from 1974. For the JASDF, the first two F-15Js were built in US and sent to the JASDF. After that the F-15Js were developed by the JASDF, under the license in Japan. In 1982, F-15J was sent to the 202sq firstly, and then to the 203sq, 204sq, 201sq, 303sq, 304sq, 305sq and 306sq. 165 F-15Js were deployed by November 1998. Since 1999, the JASDF has attended to the USAF's tactical exercises with the F-15Js and the JASDF started updating the electrical equipments, which is called J-MSIP. The F-15J's pilots are called "Eagle driver" these elite pilots have protected Japanese air space for a long time.

組み立てをはじめる前に…

この説明図をよく読んで工作の流れをつかみ、塗装や組み立てなどの手順を考えて作業をしてください。

■このキットはディスプレイ専用プラスチックモデルキットです。接着剤、工具、塗料などは入っていませんので別にご用意ください。次のような道具があると便利です。

●プラスチックモデル用接着剤(通常タイプ・溶剤タイプ) ●デザインナイフ(カッター) ●ニッパー ●ヤスリ各種 ●プラスチックモデル用塗料 ●ピンバイス、ドリル ●バテ ●エボキシ系接着剤 ※接着剤や塗料、工具などはそれぞれの取扱い指示に従って正しく使用してください。

■キットの部品やできあがった完成品などは、直射日光や高温になる場所を避けて保管してください。

■部品を切り取ったあと不要部品や、ビニール袋などは自治体の定める分別収集基準に従って捨ててください。

デカールの貼り方…

①貼りたいデカールを切り取り、切り取ったデカールを水またはぬるま湯に10秒程度浸します。②台紙ごと引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置き、余分な水分を吸い取らせます。③台紙の端を持ち、デカールをスライドさせながら所定の位置に貼ります。④位置は指先に少量の水をつけ、少しづつしながら微調整してください。⑤柔らかい布や絹棒などで押し出すようにしながら、デカール内側に残った気泡や水分を取り除いてください。⑥貼り終わったデカールが十分に乾燥するまではさわらないよう注意してください。⑦凸凹に刷染みにくい場合は、蒸レタオルや市販のデカール軟化剤を使用してください。⑧デカールの上からクリアーガーをかける場合は事前に余ったデカールでテストをおこなって問題がないことを確かめてからにしてください。

Study the instructions thoroughly before assembly. When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.

Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used. Use plastic cement and paints only (available separately).

Use cement sparingly and ventilate room while constructing. Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

アフターサービスについて…

部品の不足や不良に関してはお手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)数量、を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙でご請求ください。無償で正規の部品を送付させていただきます。また破損、紛失については、実費で部品をお分けいたします。お手数ですがメールまたは電話/FAXでお客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、部品名(番号)をお知らせいただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

■電話/FAXでの受付

TEL: 054-345-2047 (AM10:00~PM4:00) FAX: 054-345-2285

■メールでの受付

カスタマーサービス係: cs@platz-hobby.com

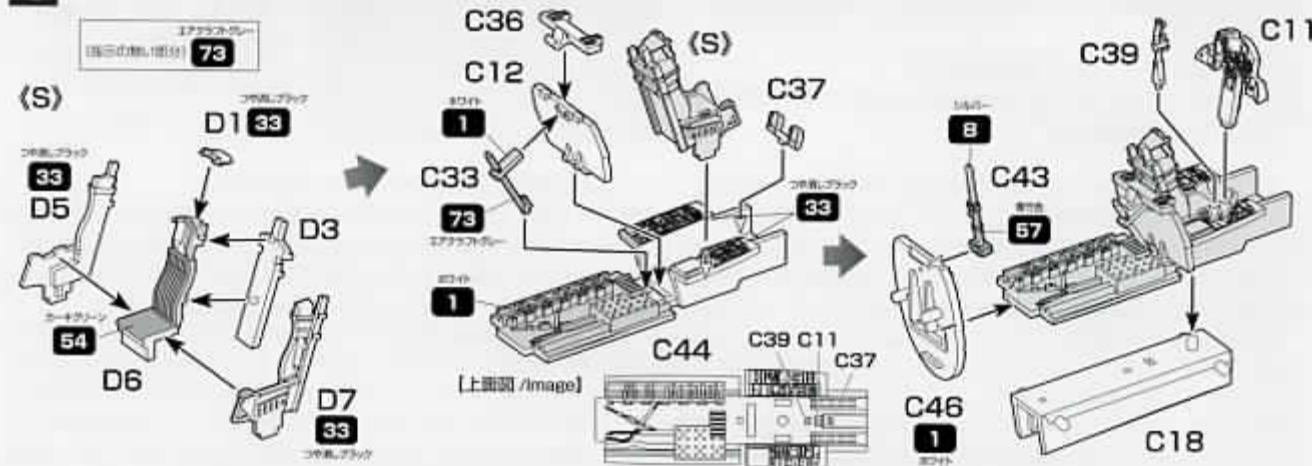
■お手紙での受付、部品代金の送付先

〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎 64-1

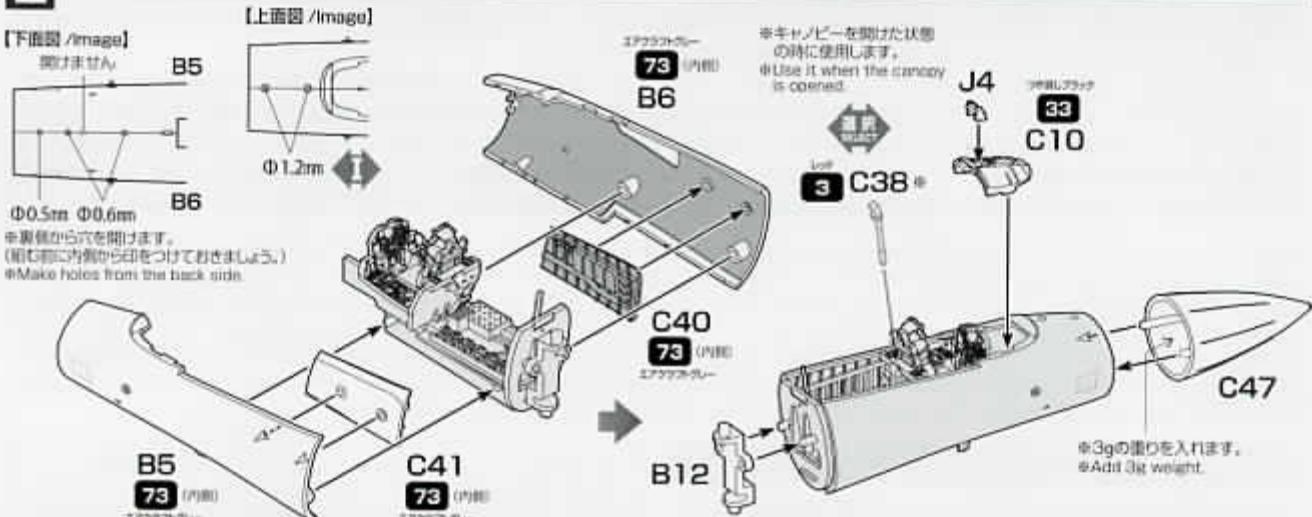
有限会社プラツ 部品請求係 実

●コックピットやインテーク内など、組み立て途中で塗装した方がより仕上げやすい部分があります。工程を考えながら作業しましょう。
It is easier for some parts to be painted during the assembly. Please review the assembly steps before beginning assembly.
●部品を切り取り、仮組みしてから接着しましょう。／Remove bulks and cement them after trial fitting.

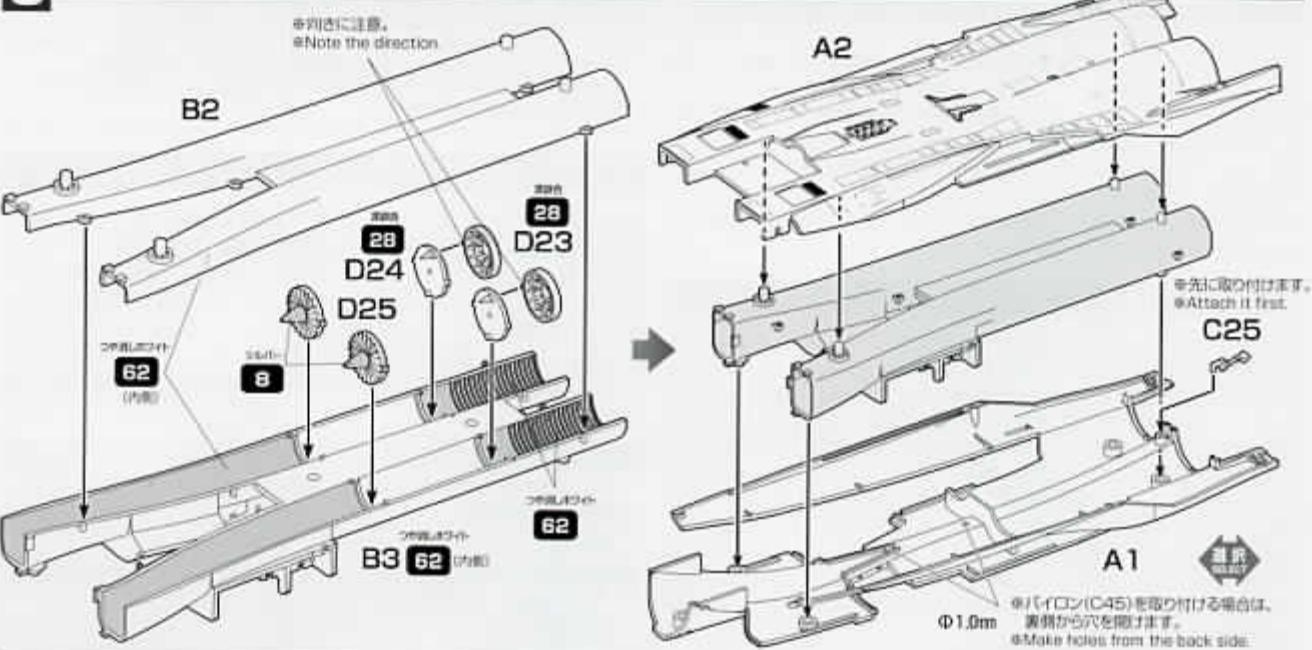
1 コックピットの組み立て /Cockpit Assembly



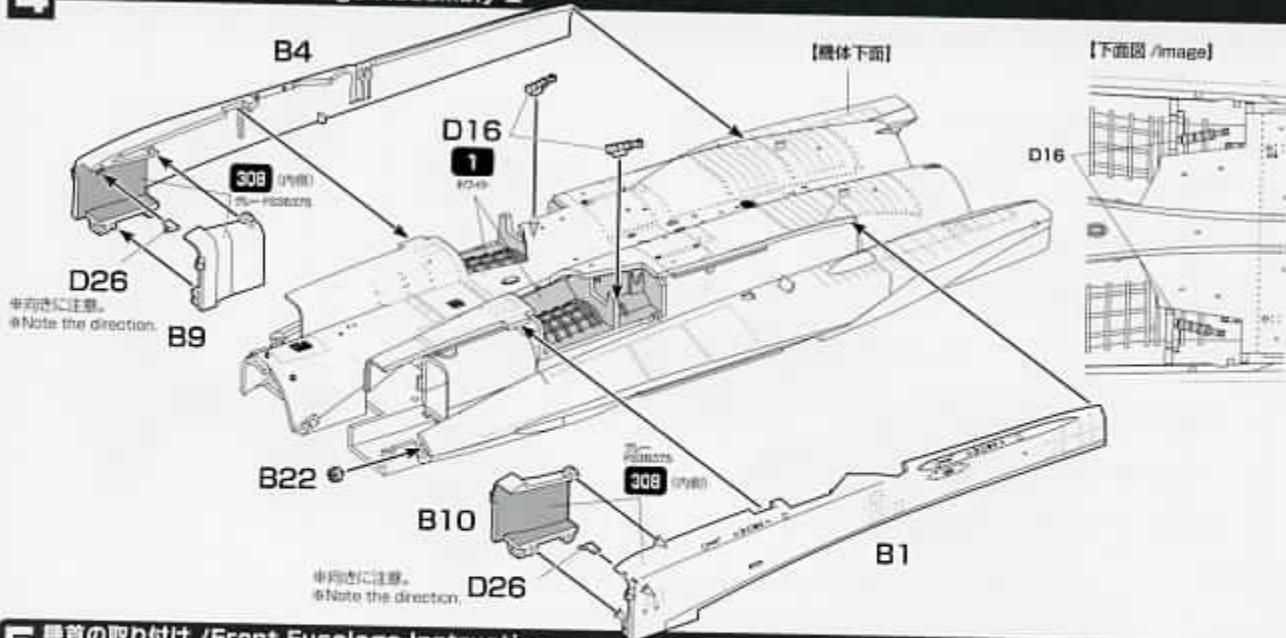
2 縦首の組み立て /Front Fuselage Assembly



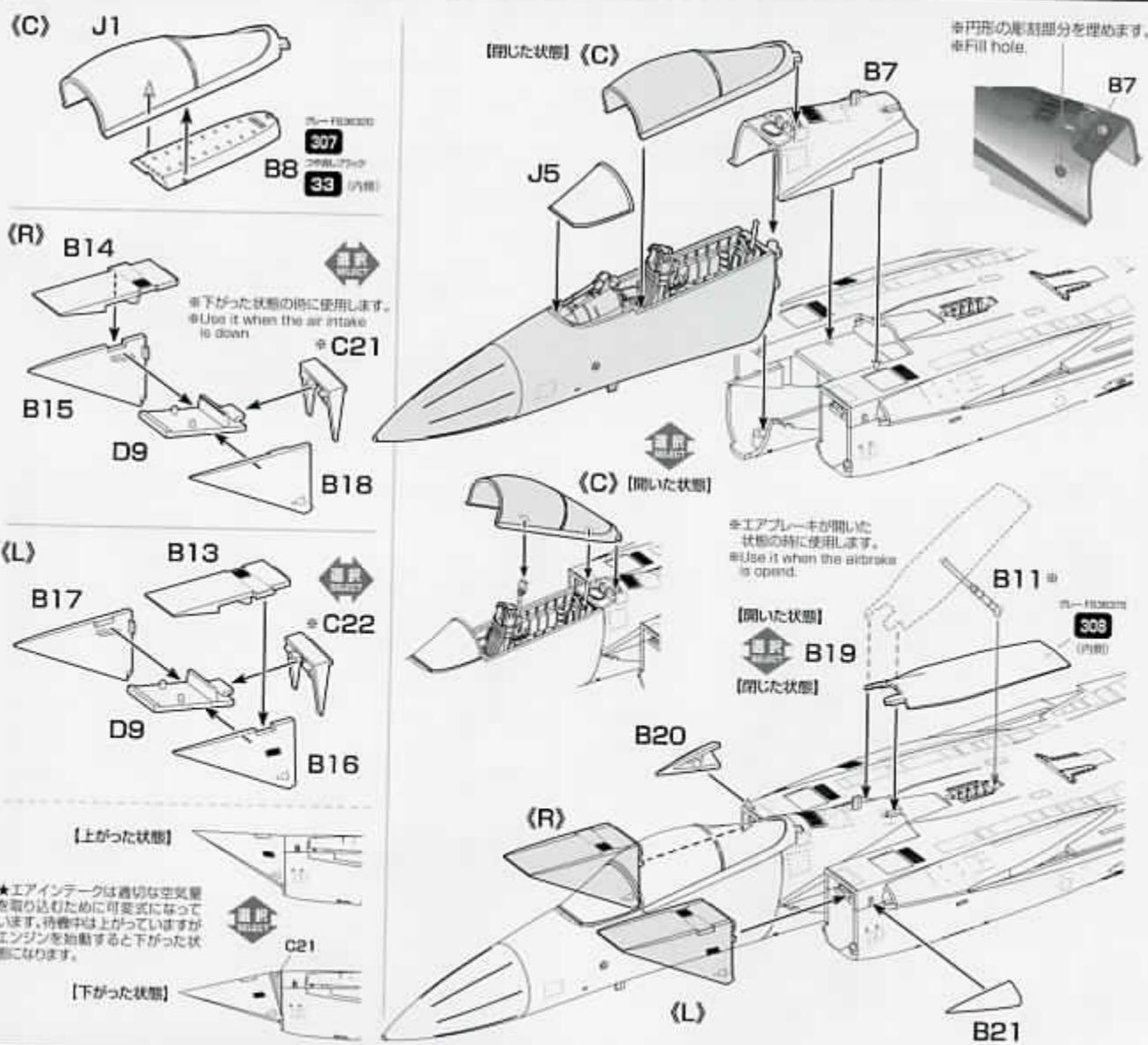
3 固体の組み立て 1 /Fuselage Assembly 1



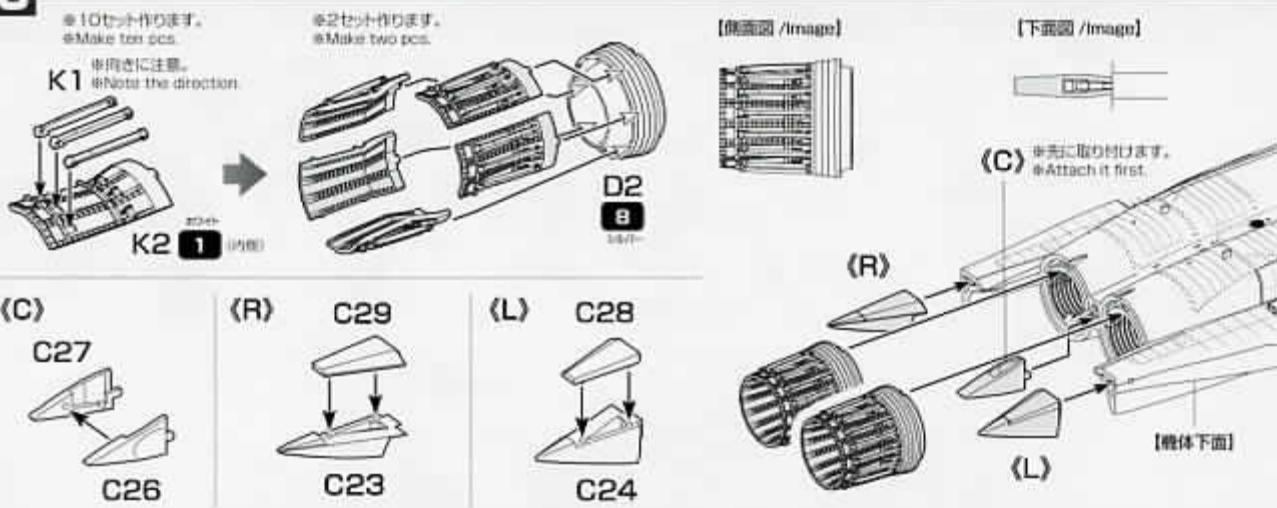
4 機体の組み立て 2 / Fuselage Assembly 2



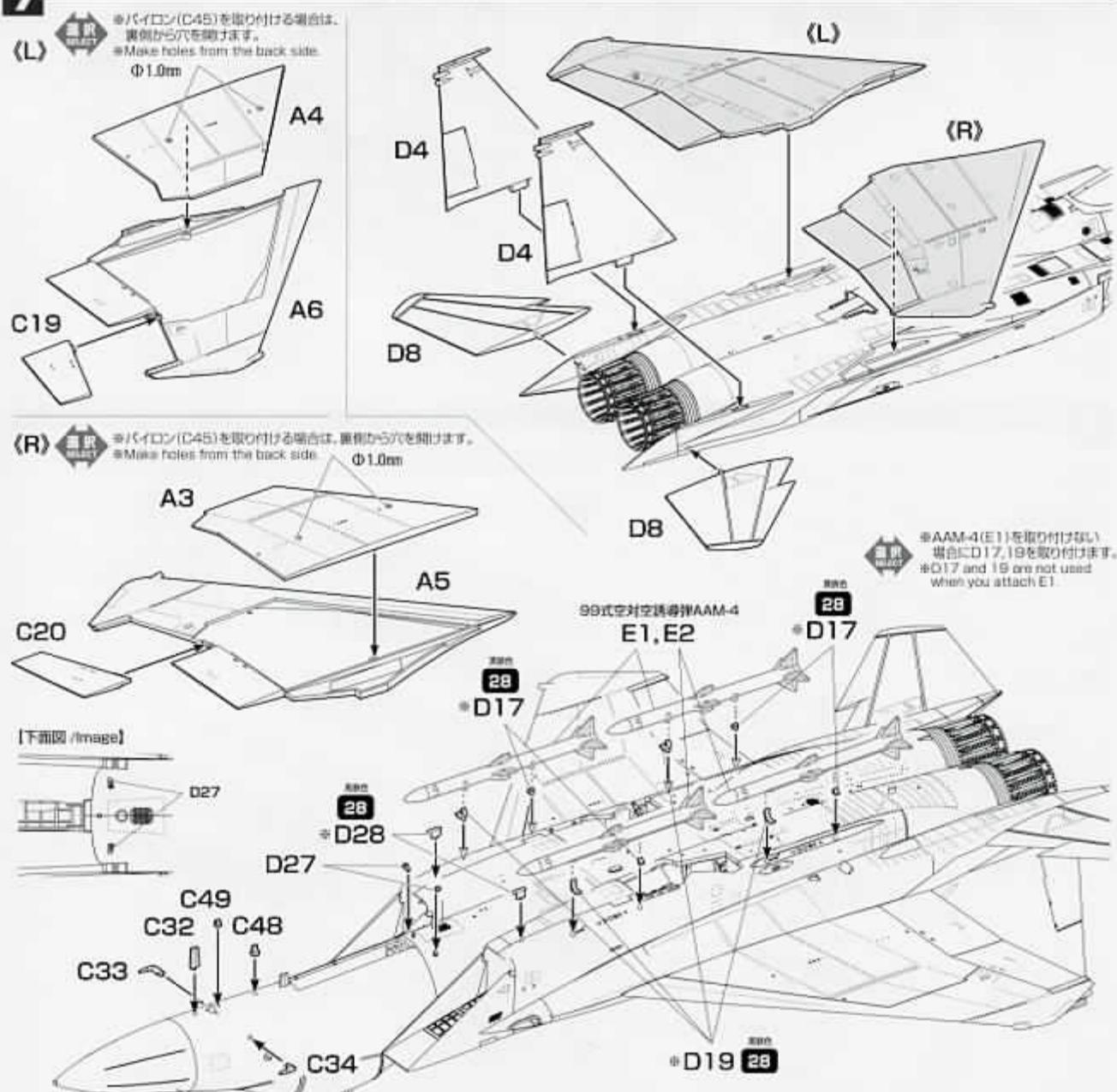
5 機首の取り付け / Front Fuselage Instruction



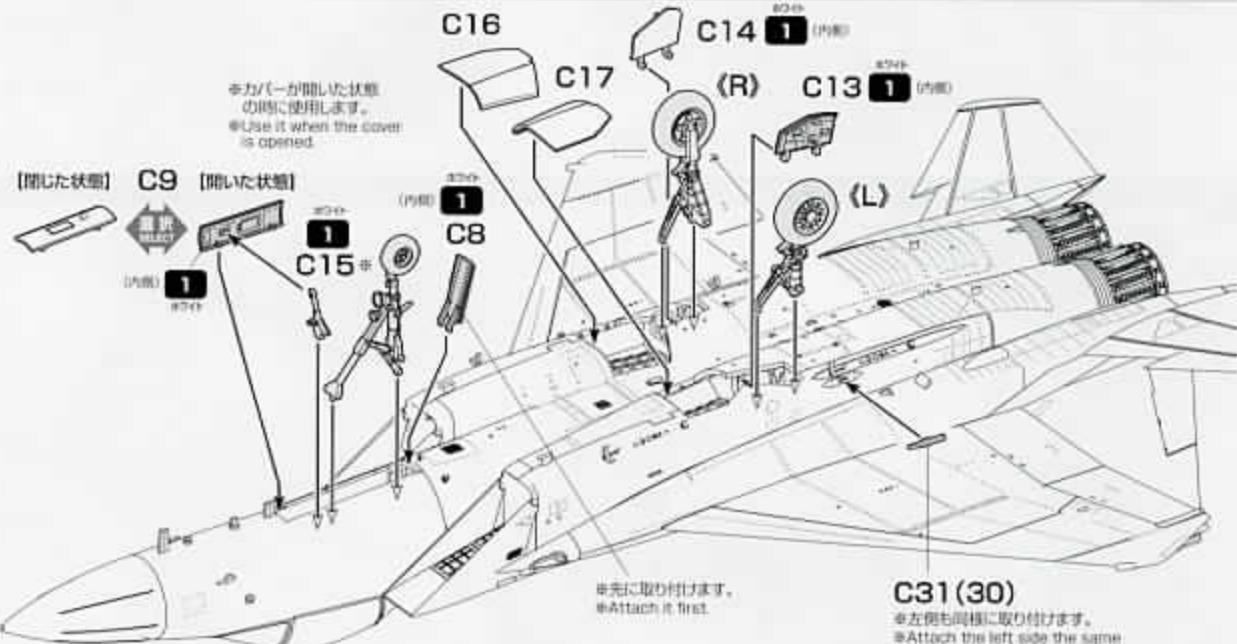
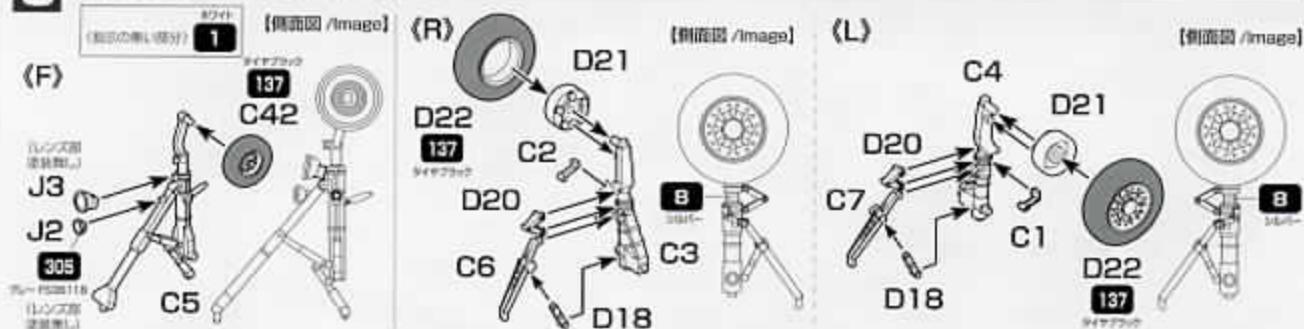
6 ノズルの組み立て / Nozzle Assembly



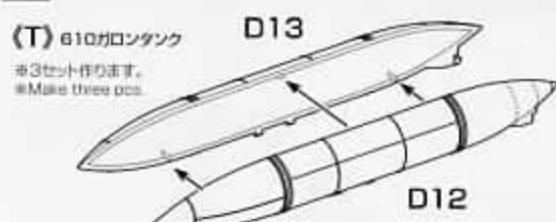
7 主翼・下面の組み立て / Wing-Bottom Fuselage Assembly



8 脚の組み立て / Gear Assembly

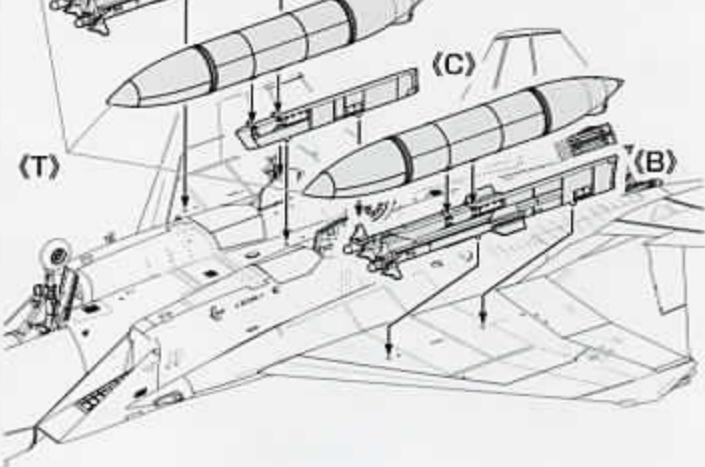


9 武装の取り付け / Armaments Instruction



※武装は再現する機体によって異なります。
お手持ちの資料を参考に取り付けてください。

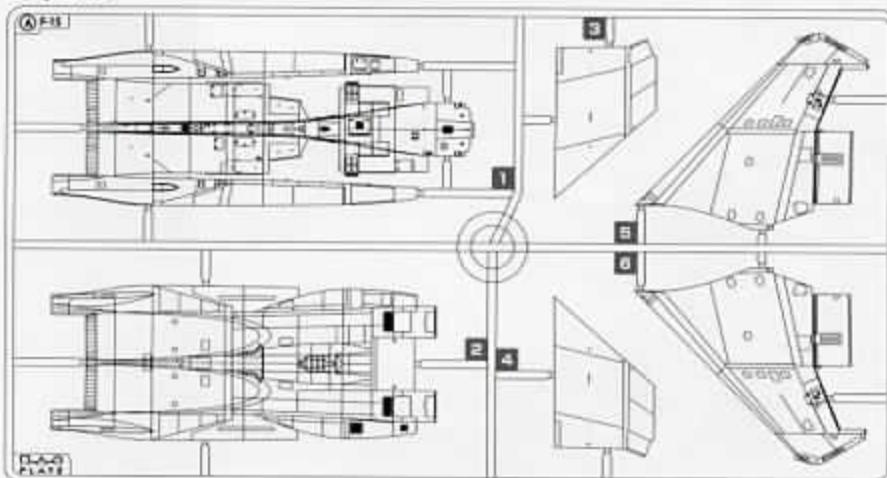
(C) ※タンクを行けない場合に取り付けます。
Attach it if the tank is not attached.



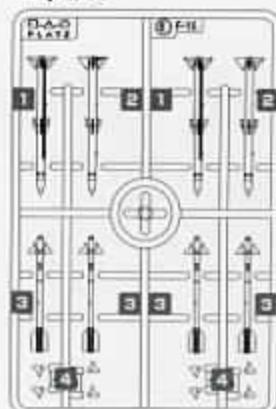
部品図 /Parts

キット内容を確認してから組み立てましょう。/Please remove bulk and cement them after trial fitting.

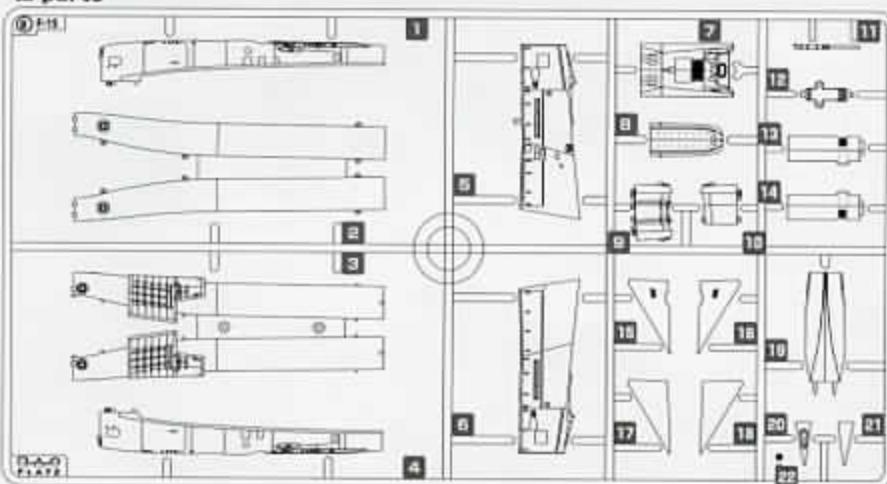
A parts



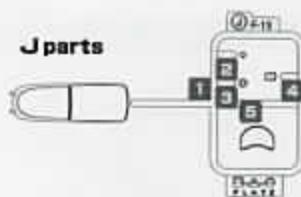
E parts



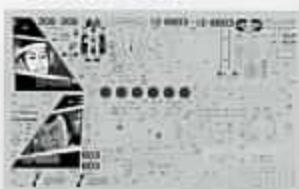
B parts



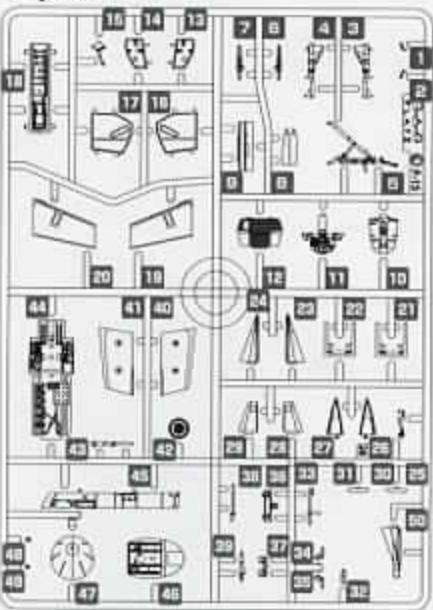
J parts



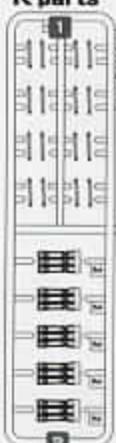
デカール /Decal



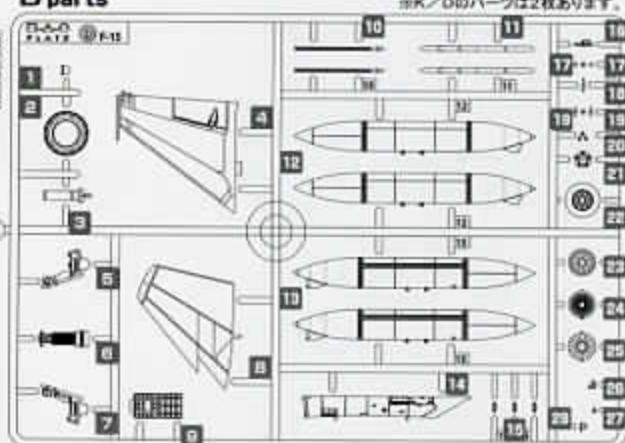
C parts



K parts

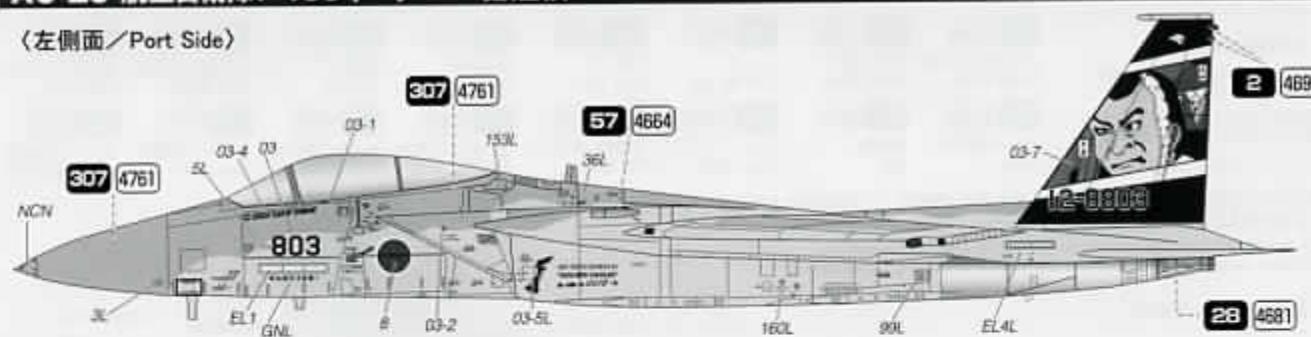


D parts

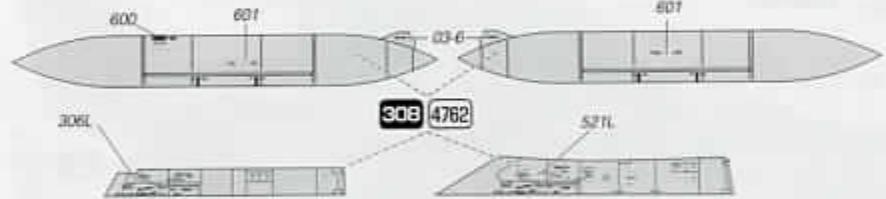


不要部品

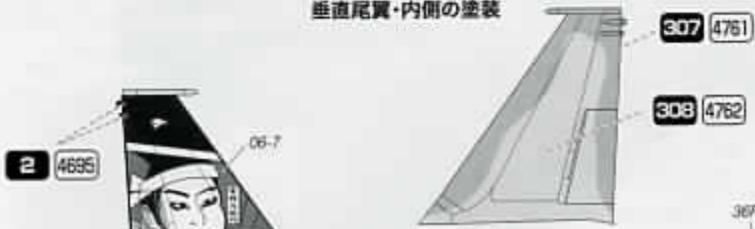
<左側面/Port Side>



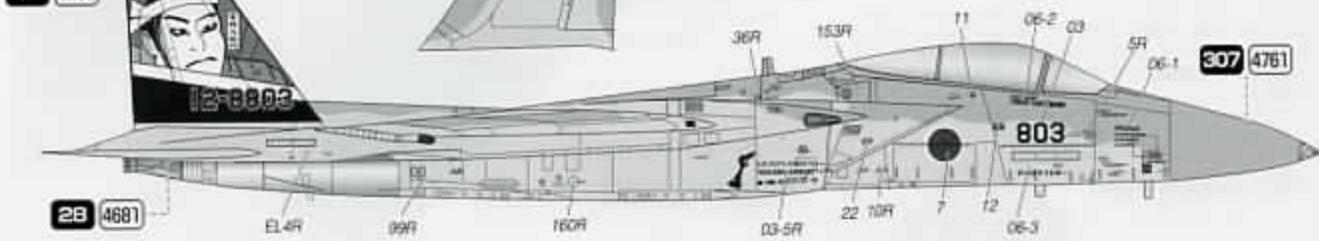
垂直尾翼・内側の塗装



垂直尾翼・内側の塗装

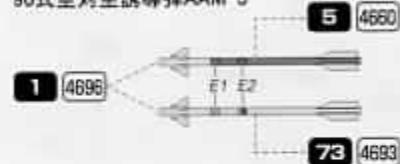


<右側面/Starboard Side>

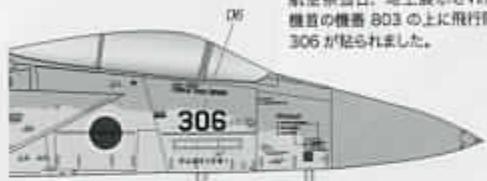


地上展示時の機番

90式空対空誘導弾AAM-3



99式空対空誘導弾AAM-4



<参考>

通常塗装時の垂直尾翼外側



<第306飛行隊 2018 小松基地航空祭 記念塗装機について>

2018年9月17日に開催された小松基地航空祭で注目を集めたのが第306飛行隊所属の803号機です。石川県・小松基地をベースとする同隊は、地元が舞台となっている歌舞伎「勧進帳」を記念塗装のモチーフに選択。左垂直尾翼に弁慶と義経、右垂直尾翼には富樫左衛門をそれぞれ色鮮やかに大きく描いて、存在感をアピール。航空祭当日は展示飛行も実施して大きな注目を集めました。

※塗装指示の数字は

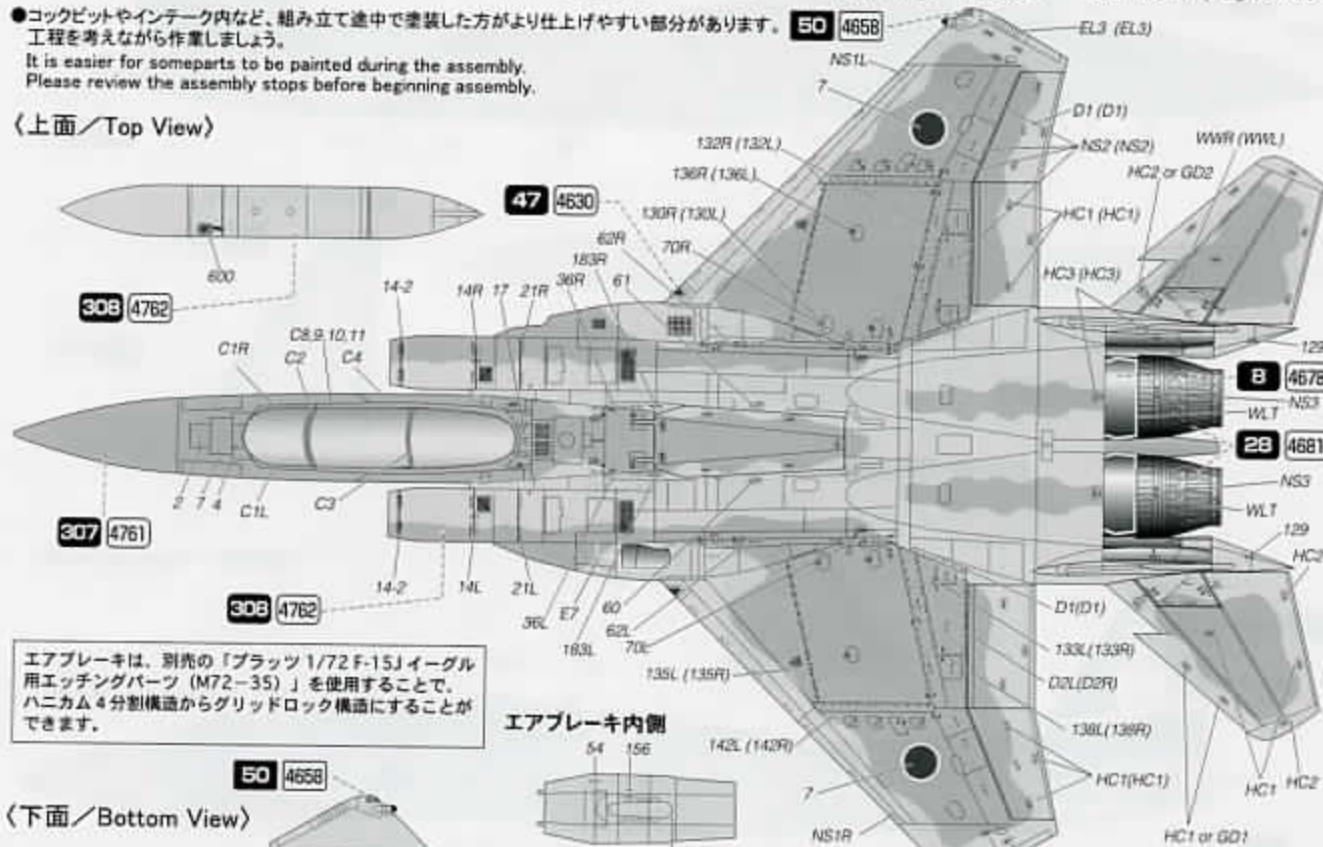
GSI クレオスのNr.カラー
GSI Creos Nr. Colorテスター モデルマスター
Testers Model Master

1 4696	2 4695	3 4631	5 4660	8 4678	28 4681	33 4768	47 4630
ホワイト Gloss White	ブラック Gloss Black	レッド Italian Red	ブルー Dark Blue	シルバー Silver	鋼鉄色 Gunmetal	つや消しブラック Flat Black	クリアーレッド Clear Red
54 2106	57 4664	50 4658	62 4769	73 4693	137 4768	307 4761	308 4762
カーキグリーン Khaki	青竹色 Teal	クリアブルー Clear Blue	つや消しホワイト Flat White	エアクラフトグレー Aircraft Gray	タイヤブラック Flat Black	グレー FS36320 Dark Sheet Gray	グレー FS36375 Light Sheet Gray

●コックピットやインテーク内など、組み立て途中で塗装した方がより仕上げやすい部分があります。工程を考えながら作業しましょう。

It is easier for some parts to be painted during the assembly.
Please review the assembly steps before beginning assembly.

〈上面/Top View〉



〈下面/Bottom View〉

